

アクセス方法
 < 電車とバス >
 ・JR予讃線で今治駅下車。
 大島、伯方島、大三島に向かうバス
 (大三島の宮浦港行き)。
 < バス >
 ・松山市駅から大島、伯方島、大三島に向かうバス
 (大三島の宮浦港行き)
 < 自動車 >
 ・松山市から大島まで、今治ICからしまなみ海道(有料)を利用し、
 約1時間半。
 ・伯方島、大三島へは約2時間。
 < 船 >
 ・今治市から大島、伯方島、大三島への船。

memo



小さな旅 ホームページ
<http://nhk.jp/kotabi>

小さな旅

～こころのふるさとにふれる旅～

コブック vol.38

海の道 心つなぐ
 瀬戸内 しまなみ海道

2012年 02月12日(日) 放送



しまなみ海道のほ中央にあり、ミカンなどの栽培が盛んな大三島。全国から観光客が訪れる土産物店では、甘みの強い「天草」や「はひひめ」といったミカンなど様々な品種を掛け合わせた柑類が販売され、人気になっています。島を訪れた人の中には、その味が忘れられず、何度も注文する人も増えています。農家の4代目、渡邊秀典さんは、お客さんの笑顔を思い浮かべながら、ひとつひとつ丁寧に箱詰めしています。海の道が運ぶ、真心です。

島からの贈り物

旅の見どころ 3



しまなみ海道が通る島ひとつ、愛媛県の大島。漁港の近くを歩いていくと、地元でとれたひじきを大きな釜でゆで、それを天日干しにしている女性たちに出会いました。女性たちは、漁師の女性部の皆さん。しまなみ海道の開通にあわせて、島の特産品を作るとひじきづくりを始めました。寒い中、元気なばかりで、みんな楽しんで作業を行っています。瀬戸内の湖にもまれたひじきは、こしがありながらも、やわらかみがあり、しまなみ海道を通って、広島や東京などに送られます。

ひじき干し

旅の見どころ 2

旅の見どころ 1

しまなみ海道

瀬戸内海に浮かぶ島々を通り、広島県尾道市と愛媛県今治市を結ぶ、全長およそ60キロの西瀬戸自動車道。通称「しまなみ海道」。8つの島を9つの橋が結んでいます。20年余りの工事を経て、橋は平成11年に完成しました。橋の殆どには、自動車道の他に、原付や自転車、歩行者などが利用できる道があります。朝は、通勤や通学で利用する人、健康のために散歩する人などの姿が見られ、生活に欠かせない道になっています。

